



太陽光発電所

- 本社所在地：東京都台東区東上野2-1-11 サンフィールドビル5階
- 事業概要：新規太陽光発電システムの開発事業、中古太陽光発電システムの仕入・販売事業、O&M事業
- 常時使用する従業員：42名
(2026年6月時点)
- 現在の売上高：38億円
(2025年9月期)
- 法人番号：4010001163700
- Web：https://good-energy.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
市川 雅也

トータル・エネルギー・ソリューション・カンパニーになる

当社はこれまで、新規太陽光発電所の開発事業、中古太陽光発電所の仕入・販売事業、O&M事業をコアビジネスとして成長して参りました。
今後は、これらのコアビジネスに加え、IPP事業および系統用蓄電池事業を新たな収益の柱として育成し、再生可能エネルギーの開発・流通・発電・管理を一気通貫で提供する「トータル・エネルギー・ソリューション・カンパニー」の実現を目指し、2030年に売上高100億円を達成します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2025年9月期売上高38億円から年平均成長率20%以上を実現し、2030年に売上高100億円を達成する。

課題

- ・中古太陽光発電所（特に高圧案件）の安定的な仕入体制の構築
- ・営業・技術・施工・管理の各分野における人材確保と育成
- ・組織拡大に対応した組織体制および内部管理体制の強化
- ・業務標準化および生産性向上を目的としたDX推進
- ・IPP事業および系統用蓄電池事業の立ち上げと収益基盤の確立

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①新規太陽光事業の拡大
需要拡大が見込まれる非FIT太陽光の開発を推進し、売上高の拡大を図る
- ②中古太陽光事業の拡大
特に高圧案件を中心とした仕入体制を強化し、売上高の拡大を図る
- ③O&M事業の拡大
次世代型O&Mサービスを構築し、取扱件数の拡大とストック収益の強化を図る
- ④IPP事業の拡大
自社保有発電所の開発を推進し、安定した発電収益基盤の構築を図る
- ⑤系統用蓄電池事業の拡大
系統用蓄電池事業への参入を推進し、新たな収益基盤の構築を図る

実施体制

- ①人材採用・育成体制の強化
- ②権限委譲を推進する組織マネジメント体制の強化
- ③各種業務システムの導入およびDX推進による生産性向上
- ④内部統制およびガバナンス体制の強化
- ⑤金融機関、土業、パートナー企業との連携強化

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです